



はまち 与兵衛(海苔屋 岡つ引)一おはま(女房)、  
 五兵衛(息子)、六兵衛(孫)  
 勘八(下つ引)  
 熊五郎(駕籠かき)一おさん(女房)、鶴松(息子)  
 鈴木念朴(町医者)  
 源助(紙屑拾い)  
 富士鷹茄子(危な絵師)  
 孝四郎(飾職)  
 おしま(艶書屋 三味線師匠)  
 兵藤水室之介(用心棒)  
 仁吉(桶屋 与兵衛の弟の息子)  
 七福 庄左衛門(損料屋)、おこん(娘)  
 梅乃湯 梅吉一おひさ(女房)  
 伊代治一おつね(担ぎ売り)、おみよ(娘)  
 浦島平内(北町定町廻り)、新藤縫之介(例線方)  
 稲荷の権蔵(岡つ引)  
 伊勢屋 紋十(札差 肝煎)、紋太郎(息子)  
 花柳 おたき(置屋の女将)、そめ奴(子ども)一巴吉  
 波多野左近(旗本小普請)、木島新九郎(用心)  
 小仏の半三(賭場荒らし)、真鍋銃十郎(千人同心)  
 村雨の桑蔵(胴元)、弥助(若衆頭)  
 天神の瓢次郎(盗人)、苴め猫のおたね  
 山城屋 惣介(仏具屋)、久蔵(番頭)  
 八州屋 佐平次(貸本屋)  
 地本問屋 駿河屋  
 長谷部数馬(高遠藩徒組頭)  
 赤田慎三郎(高遠藩玉造役人)、八重(母)  
 おなつ(米問屋の娘)

ぐざろ兵衛うにや桜  
 忘札文  
 坂岡真